

模様替えで おうちに愛着を

大掃除、お済みでしょうか。やり始めれば、ここもあそこもと勢いでお進むのですが、問題は重い腰をどうあげるか、ですよね。

そんな時はちょっとした模様替えを計画してはいかがでしょう。家をきれいにしようという気分が上がりますよ。今回は、私が実際に試して「これは便利!」と思つたお手軽な模様替えを、二つご紹介します。

一つ目は、ダイニングラグをお得に替える方法。水拭きができるビニールタイプのダイニングラグを使われている方、いらっしゃいますよね。飲み物をこぼしても安心の拭けるマット。実はこれ、建築材料であるクッションフロアのまわりをテープ状の布で縁取りしただけの商品なのです。トイレやキッチンなどの水回りや玄関のたたきなどに使われるクッションフロア。本来の用途は接着剤で床に直接貼るシートで、木目調やストーン調、タイル調など様々な柄が用意されています。

でもジャストサイズに敷けますよ。子ども部屋のデスクマットに至ってはわいし、とにかくいろいろ使えるアイテムです。

隠したいところだけ貼るレンガ

おすすめの簡単模様替え、二つ目は「かるかるブリック」。両面テープで貼れるほど軽い超軽量のレンガ風タイルで、ネット購入はもちろん、ホームセンターで販売しているところもあるので実物を見て買うことができます。

これを試したのは、トイレのスイッチまわりの壁。うちの子どもたちはみなトイレをぎりぎりまで我慢して遊んで、泥だらけの手でトイレの電気を付けて駆け込んでいるに違ありません。手垢で黒ずんだスイッチ回りの壁は洗剤をつけて拭いてもきれにならない場所でした。

心配だったのは、スイッチプレートとトイレのドアの間のちょうどよい幅自分でカットできるものなのかという



文・写真
小宮華寿子
出版社編集部員
と経て、フリー
ラジオの編集者
に。2男1女の母。著書に『ブラジル
の手しごと』(メイツ出版)がある。



イラスト
デザイン
寺沼麻美
切り絵作家、時々
デザイナー。「ゆ
らゆらゆれる北欧風手作りモビール」
(ネコ・パブリッシング)を監修。

こと。マイナスドライバーをノミのよう位に使ってタイルを割り、ヤスリ代わりにアスファルトでガリガリとこすったら、わりと簡単にサイズ調整ができます。私は白系のタイルを選びましたが、濃淡のあるレンガ色も選べるので、あえて目立たせてもいいかもしれません。

新築のおうちでもない限り、掃除では落ちない汚れや傷はありますよね。でも少しずつ手を加えたり、模様替えを楽しんでいると、家への愛着が増していく気がします。きれいに保ちたいという気持ちになります。さあ、私も大掃除がんばります。

リフォーム経験のある方なら、「水回りの床の柄をこの中から選んでください」と分厚い見本帳をリフォーム会社に見せられませんでしたか?今はそのクッションフロア、施工業者ではない一般人が簡単にインター

ネットで買えるようになりました。

そして、「拭けるダイニングラグ」として販売されているものと、まったく同じ色柄がたくさん見つかります。

幅の182cmというのは固定ですが、1m以上なら10cm単位で購入可能。しかも10cmが100円程度という安さ! 縁取りがない分、ラグの三分の一以下の価格です。

我が家はこれまで青系のモロッコタイル柄だったのですが、今回はオレンジ系のレトロなタイル柄で気分転換。キッチンの床とオープン収納の食器棚にも敷いて統一感を出してみました。はさみで簡単に切れるのでどこ